

科目名	小児看護Ⅱ (小児疾患)					DP4	看護高等課程
学年	1 年	分野	専門 母子看護	時間数	11 時間	担当 教員	田代 克弥 (6.5)、野原 薫 (4.5)
科目 概要	小児特有の疾患である先天性疾患、新生児の疾患、感染症、脳・神経・筋の疾患、精神疾患について、その発生メカニズム、診断基準、治療の概要を学び異常時の観察と診療の補助について学ぶ。						
到達 目標	1. 小児期に特徴的な疾患の病態・症状・診断・治療および診療の補助を理解することができる。						
回数	単元項目			授業内容		形態	担当教員
1～3	主な小児疾患			小児疾患の特徴、先天性疾患、新生児の疾患、成長発達の障害、呼吸器系の疾患		講義	田代
				循環器系の疾患、消化器系の疾患、血液・造血器系の疾患(血友病)、脳・神経・筋系の疾患		講義	
				小児の免疫・アレルギー疾患、膠原病		講義	
4～5				内分泌系疾患、代謝疾患、腎・尿路・生殖器系の疾患		講義	野原
				感染症、皮膚疾患、口腔外科疾患(口蓋裂・口唇裂)、事故・外傷、乳幼児突然死症候群、乳幼児揺さぶられ症候群		講義	
6	試験			(1 時間)		試験	
評価 基準	外部講師(60点)・野原(40点)の計100点満点とし、6割以上を合格とする。また、授業時間数の3分の2以上の出席が必要となる。						
評価 方法	出席状況と講義への参加態度、筆記試験などで総合的に評価する。						
教科書	看護学入門 12 小児の看護 必要時、資料等は配布する。						
履修上の 注意点							